

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|----|-------------|
| ○事業所名 | こどもプラス吉野ヶ里教室 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年11月1日 | | ～ 令和7年1月31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 27 | (回答者数) 21 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年11月1日 | | ～ 令和7年1月31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年2月20日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> 柳沢運動プログラムを用いた運動遊び+静かな活動 運動保育士による運動支援 | <ul style="list-style-type: none"> 運動遊びで体を動かした後に、静かな時間を組み合わせてクールダウンを図っている。 楽しいメニューを取り入れる。 | <ul style="list-style-type: none"> 運動療育のスキルアップ研修。 サーキット形式や競争を取り入れてマンネリ化を防ぐ。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> 送迎の幅を広げる。 不登校児への支援。 | <ul style="list-style-type: none"> 送迎の変更(場所や時間など)への迅速な対応を心掛ける。忙しいご家族との密な情報交換を行い、連携を取り合っている。 不登校児への朝からの受け入れ。居場所の確保。早退時の受け入れ、送迎、居場所の確保。 | <ul style="list-style-type: none"> 送迎の変更の際、困らないようにパターンを話し合っておく。 不登校児の心のケアのためにゆっくり話ができる時間をとる。(母、子) 学校との情報交換と連携。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> 季節を感じることができるイベントを提供。(外出、制作、調理など) 全教室合同イベントの開催。 | <ul style="list-style-type: none"> その季節に応じたイベントの提供。季節感を味わえるテーマを主とした体験。 毎年の恒例行事として前回と違ったメニューや工夫と一緒に作り上げていく。 あまり関わったことのない人との交流。コミュニケーション力のアップ。 | <ul style="list-style-type: none"> いつもと違った環境への対応力を図る。 公共の場での社会性の学び。 集団活動の中での約束やルールを守っていく。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|--|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> 下校時間がバラバラで個人での運動遊びになっている。 集団活動の場が週1～2回程度で、ほぼ個人での運動メニューを淡々とこなす時間になっている。 | <ul style="list-style-type: none"> 個々で行うならばそこを強みにして、能力に応じて違うメニューを取り入れたり一時間工夫を凝らして難しくしたりと変えてみてもよい。 | <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の能力ややる気の理解と把握。そこまでいろいろ観察や話し合いは必要。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> イベントや行事の前の説明不足。急いで考えて事前配布しているので、その意図や時間、料金が発生する場合、協力していただくことなど個々での説明が必要だが、質問されたときのみ答えている。 | <ul style="list-style-type: none"> こどもたちへの事前の説明。話の中での理解の深まり。急な変更へのパターンをいくつか説明しておく必要がある。 保護者へのお便りでの説明だけでなく、個々へのお手紙、メール、電話などの連絡、情報交換を行う必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> 行事やイベントが決まった際はみんなで話し合っていく。何度か話題に出し慣れたり、記憶に残ったりを図っていく。 保護者との情報交換。メールやラインでの事前説明をより詳しく行っていく。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> 外出イベントでの事前の下見、挨拶が疎かになっている。 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ化や新体制での役割分担の未決定などで疎かになっていた。きちんと行っていきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 事故の防止。 危険の早期発見。 外出先でのライフラインの確保。 |